

田原本町合併60周年

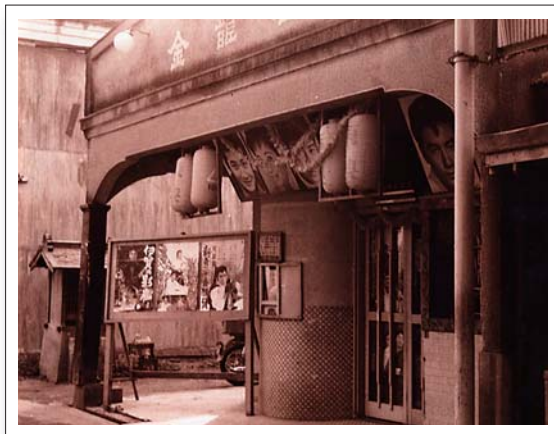
たわらもとの軌跡

Vol.3

昭和30～40年代

昭和31年9月30日、多村・川東村・平野村・都村・田原本町の5ヵ町村が合併し新生「田原本町」が誕生しました。そして、今年9月30日に合併60周年を迎えます。今月号は、昭和30～40年代の「まちのようす」を振り返ります。

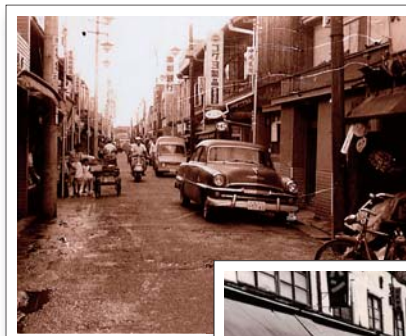
田原本駅周辺のようす



▲金龍座(映画館)

当時、田原本駅周辺に金龍座と旭館という2つの映画館がありました。映画全盛期でもあり、東映・日活・松竹などのスターが出演する映画目当てに、近隣からも電車で大勢の人が訪れ、商店が立ち並ぶ駅前には活気にあふれていました。

テレビの普及もあり昭和35・36年ごろ映画館は閉館。旭館の跡地には肉・魚・雑貨・服な



◀田原本駅前通り



▶田原本公設市場(映画館「旭館」跡)

ど20軒ほどの店が集約された公設市場が開設されました。当時、市場を含め買い物をする場所が駅周辺に集中していたため、町全域から自転車に乗って買い物客が集まりました。その後、各地にスーパーができたことで、徐々に駅周辺に集まった人波が分散していき、公設市場も次第にその姿を消していきました。

田原本町合併60周年記念ロゴマークが完成

合併60周年記念事業のシンボルとなるロゴマークを決定しました。唐古・鍵遺跡のシンボルでもある楼閣の特徴的な渦巻き状の屋根飾りをモチーフにした数字と、60周年の節目に歴史を振り返るだけでなく未来をしっかりと見つめる大きな眼をイメージしたデザインで、町の想いを表現しています。このロゴマークは、今後、広報紙、町内イベントのチラシなど幅広く使用していきます。



田原本町合併60周年



人の動き

平成28年7月1日現在

人口	32,387人	(前月比)	-7人
男	15,562人	(前月比)	-5人
女	16,825人	(前月比)	-2人
世帯数	12,539世帯	(前月比)	+12世帯

資料：住民基本台帳(外国人人口・世帯を含む)

今月の表紙

7月16日と17日に、津島神社周辺で行われた「ぎおん祭」。会場にはさまざまな夜店が立ち並び、町内外から多くの人を訪れました。

編集後記

■4月から広報を担当しています。今月号では「我が家の天使」の取材に行き、10ヵ月健康相談の赤ちゃんの笑顔に癒されました。これから、まちの話題を分かりやすくお届けできるよう、取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。智
 ■防災特集のキーワード「自助」「共助」「公助」。自らの命を守る備え(自助)や日ごろからのご近所との連携やつながり(共助)の大切さを学びました。これを機に、我が家も「いざというとき」のため防災について話し合ってみたいと思います。江
 ■住民さんから「毎月、広報を楽しみにしています」と声をかけていただきました。また、編集後記を書いている私に会えたことをすごく喜んでおられました。広報を通じて住民さんとながら、担当していて本当に良かったと思える瞬間でした。博

発行 田原本町役場
 住所：奈良県磯城郡田原本町 890の1
 電話：0744-32-2901
<http://www.town.tawaramoto.nara.jp>

編集 総務部広報課広報係
 電話：0744-34-2069 / FAX：0744-32-2977
 メール：info@town.tawaramoto.nara.jp
 記事の内容に関する問い合わせは各担当課まで。



「広報たわらもと」は再生紙・環境に優しい植物油インキを使用しています。8月号の1部当たりの印刷経費は約22円です。

